

# 農林水産商工常任委員会提出資料

(平成30年12月17日)

項 目	ページ
1 平成31年産米の生産数量について 【生産振興課】 .....	1
2 鳥取地どり「ピヨ」の新会社概要について 【畜産課】 .....	2
3 松葉がにの水揚げ状況とPRイベントの開催状況について 【水産課、販路拡大・輸出促進課、食のみやこ推進課】 .....	3
4 鳥取県漁業信用基金協会の広域合併について 【水産課】 .....	4
5 境港高度衛生管理型市場のシンボルマーク・キャッチフレーズの 募集について 【境港水産事務所】 .....	5
6 首都圏アンテナショップの運営事業者について 【販路拡大・輸出促進課】 .....	6
7 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について 【農地・水保全課、水産課】 .....	7

農 林 水 産 部



# 平成31年産米の生産数量について

平成30年12月17日  
生産振興課

11月28日付けで、国が平成31年産米に係る「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」を各都道府県へ通知されましたので、その概要について報告します。

## 1 概要

- (1) 国は、平成31年産米の生産量を718万トン～726万トン（前年：735万トン）に設定した。  
※718万トン：32年6月末の民間在庫数量が、安定供給を確保できる水準（180万トン）  
※726万トン：31年～32年の主食用米の需要量
- (2) 需要見通しの算出方法は、従来、平成8年から直近年までの需要実績を用いたトレンド（回帰式）で算出していたが、今回から人口減少傾向を踏まえて、1人当たり消費量（推計値）に人口（推計値）を乗じて算出する方法に見直した。
- (3) 平成30年産米からは、国による都道府県ごとの生産数量目標の配分は行われず、生産者・生産者団体が中心となって需要に応じた生産に取り組んでいる。

## 2 本県の米生産の基本的な考え方

- (1) 農業者やJA等は、販売先の確保に努めて、需要に応じた米づくりに積極的に取り組む。
- (2) 米の作付面積が減少し、不作付地・耕作放棄地が増加している現状を踏まえて、市町村農業再生協議会ごとに計画的に作付推進を行い、水田農業の維持・拡大を図る。
- (3) 県農業再生協議会では、今後とも県産米の需要動向を踏まえた「生産の目安としての生産数量」を市町村農業再生協議会に提示するとともに、農家やJA等が生産量を判断する環境づくりを進める。

## 3 本県の平成30年産以降の具体的な米生産数量の設定等について

- (1) JAグループの販売計画を基本として、生産者の作付意向、国の需給見通し情報等を勘案して、米生産数量目標を設定する。
- (2) 具体的には、次の内容を基に生産数量目標（案）を作成する。
  - ①各JAが作成する次年度の販売計画
  - ②国の需給見通し情報に基づき試算した本県産の需要量
- (3) 県農業再生協議会は、市町村農業再生協議会に生産数量目標を提示する。

【国の需要量に基づく平成31年産生産数量目標】（単位：トン、ha）

区分	平成31年産米		平成30年産米		差 引	
	数量	換算面積	数量	換算面積	数量	換算面積
全国	718万～726万	—	735万	139万	△17万～△9万	—
鳥取県	63,184～63,888	12,290～12,427	64,702	12,588	△1,518～△814	△298～△161

（参考）鳥取県の平成30年産米作付実績

- ①主食用米：12,680ha（前年対比 301ha）
- ②飼料用米：793ha（前年対比 △293ha）
- ③備蓄米：67ha（前年対比 △34ha）
- ④加工用米：18ha（前年対比 △78ha）

## 4 今後のスケジュール

- 11月28日 米穀の需給及び価格の安定に関する通知 国 → 県
- 12月5日 各JAが県農業再生協議会に次年度の販売計画を報告
- 12月18日 県農業再生協議会総会で生産数量目標の案を検討、承認
- 12月下旬 県農業再生協議会が市町村農業再生協議会に生産数量目標を通知
- 1月～2月 市町村農業再生協議会の判断により、集落・生産者に生産数量目標を通知

# 鳥取地どり「ピヨ」の新会社概要について

平成30年12月17日

畜 産 課

本県の中小家畜試験場が作出した「鳥取地どりピヨ」について、県内で最も生産規模の大きい株式会社ふるさと鹿野が単独での「ピヨ」生産・処理・販売を年内で終了することから、業務を引き継ぐ新会社として株式会社鹿野地鶏（かぶしきかいしゃしかのじどり）が設立されたので、その概要を報告します。

## 1 法人名及び代表者名

株式会社鹿野地鶏 代表取締役 岡本 大助（おかもと だいすけ）

## 2 所在地

鳥取市鹿野町鹿野499-2（鳥取地どり「ピヨ」食鳥処理場内）

## 3 設立年月日

平成30年12月7日（金）

## 4 発起人・株主

株式会社はなふさ（鳥取市）、有限会社ひよこカンパニー（八頭町）、株式会社ふるさと鹿野（鳥取市）

## 5 役員

- ・代表取締役 岡本 大助（おかもと だいすけ、株式会社はなふさ販売促進部営業課長）
- ・取締役 花房 稔（はなふさ みのる、株式会社はなふさ代表取締役）
- ・取締役 小原 利一郎（おはら りいちろう、有限会社ひよこカンパニー代表取締役）
- ・取締役 長尾 裕昭（ながお ひろあき、株式会社ふるさと鹿野代表取締役）

## 6 事業内容

地鶏の生産、食鳥処理、鶏肉の販売（小売・卸売）、鶏肉の加工

## 7 今後の予定

同社では、平成31年1月中旬にヒナを導入し、株式会社ふるさと鹿野の鶏舎及び処理場を改修、活用して今年度中に生産を開始し、平成31年4月下旬～5月頃の出荷開始を計画されている。

## 8 県における主な支援内容（予定）

### (1) 鶏舎改修工事費の支援

- ・平成30年度「鳥取地どりブランド生産拡大支援事業」により改修工事費を助成する。

### (2) 食鳥処理技術向上に係る人材育成支援

- ・平成31年度当初予算において職員研修費などの人材育成経費を助成することを検討中である。

### (3) 販売面での情報発信支援

- ・来春の出荷時期に合わせてピヨ復活に係る県内外での情報発信を支援する。

# 松葉がにの水揚げ状況とPRイベントの開催状況について

平成30年12月17日  
水産課  
販路拡大・輸出促進課  
食のみやこ推進課

11月6日に解禁となった松葉がに漁の11月末現在の水揚げとPRの実施状況について報告します。

## 1 特選とっとり松葉がに五輝星の水揚げ状況（11月末）

年度	区分	水揚げ枚数 (枚)	水揚げ金額 (円)	平均単価 (円/枚)
30	11月6～30日	62	4,261,800	68,739
29	11月6～30日	24	817,000	34,042
対前年増減		38	3,444,800	34,697
前年比(%)		258	522	202

- 最高値は11/7に賀露に水揚げされた1枚  
(重量1.28kg 甲幅14.6cm)で、200万円  
落札者:株式会社かねまさ・浜下商店  
代表取締役 浜下哲爾
- とっとり賀露かにかっこ館に寄贈いただき、  
セリで落札された最も高額な蟹(ギネス  
認定)として公開中



### 【特選とっとり松葉がに五輝星の基準】

- ①大きさ: 甲幅13.5センチ以上
- ②重さ: 1.2kg以上
- ③形状: 脚が全てそろっているもの
- ④色合い: 鮮やかな色合い
- ⑤身入り: 身が詰まっていること

## 2 ズワイガニの水揚げ状況（11月末）

年度	集計期間	水揚量(kg)			水揚げ金額(千円)			平均単価(円/kg)		
		松葉がに	親がに	合計	松葉がに	親がに	合計	松葉がに	親がに	合計
30	11月6～30日	199,237	376,883	576,120	551,713	704,454	1,256,167	2,769	1,869	2,180
29	11月6～30日	120,085	306,637	426,722	576,001	582,288	1,158,289	4,797	1,899	2,714
対前年増減		79,152	70,246	149,398	△24,288	122,166	97,878	△2,028	△30	△534
前年比(%)		166	123	135	96	121	108	58	98	80

## 3 平成30年漁期におけるズワイガニ関連PRイベント

### (1) 県内イベント

- 食のみやこ鳥取県大漁収穫感謝祭(11/10、11/11)
- 田後港大漁感謝祭、鳥取かにフェスタ2018(11/17)
- 史上最高値200万円特選とっとり松葉がに「五輝星」寄贈者への感謝状贈呈式(11/19)

### (2) 首都圏

- 鳥取県ゆかりの店等でPR(11/初旬～)
- るるぶキッチン(JTBパブリッシング)蟹取県フェアでPR(11/6～30)
- 日本橋三越本店(鳥取県松葉がにフェア)でPR(11/14～18)
- 恵比寿ガーデンプレイスで蟹取県世界一カニサマ蟹謝(カニしゃ)祭(11/24)

### (3) 関西・中京圏

- 阪神梅田本店(解禁!境港産松葉がに)でPR(11/7)
- JR名古屋タカシマヤで松葉がに即売会及びウェルカニキャンペーン(11/10～11)
- 大丸松坂屋高槻店(鳥取フェア)でズワイガニPR(11/14、17)
- 第7回鳥取県フェア松葉がに祭りIN堺(11/17)
- 西武高槻店で鳥取県産ズワイガニPR(11/21～27)
- 阪神梅田本店でズワイガニ試食宣伝販売(11/23)
- 京阪百貨店守口店前カナディアンスクウェアで第3回鳥取県かに祭り(11/24)
- (株)光洋全店(トットリ特集)で松葉がにPR(11/25)
- ヤマナカ「フランテ」全8店舗(名古屋市等)で山陰・日本海フェア(12/1～2)
- 第9回天下の台所・大阪祭り(堺中央総合卸売市場及びまぐろパーク)(12/15～16)
- 毎日放送「ちちんぷいぷい」鳥取県産ズワイガニPR&プレゼント(1/10)

### (4) 海外

香港: 昨年のフェア開催店舗、天空龍吟(ミシュラン2つ星)等で松葉がに料理のメニュー化  
シンガポール: 鮭来村(ミシュラン1つ星)・ESORAで県産松葉がに・親がに料理のメニュー化

# 鳥取県漁業信用基金協会の広域合併について

平成 30 年 12 月 17 日  
水 産 課

漁業者の信用力を補完し、資金の融通を円滑化する漁業信用保証保険制度については、保証に伴うリスクを分散させ、将来にわたって安定的に保証業務を行えるよう、国主導により広域合併が進められてきており、鳥取県漁業信用基金協会においても、この合併に加わることとなりましたので、その状況について報告します。

## 1 合併のメリット

### (1) 経営基盤の安定

将来にわたり安定的に漁業経営に必要な資金を融通できます。

### (2) 保証料率の引き下げ

全国協会は、協会ごとに異なる保証料率を段階的に引き下げ、将来的には保証料率の地域間格差を無くすように努めることとしており、漁業者負担の軽減に繋がります。

### (3) 保証限度額の拡大

協会の保証能力の増大によって漁業者一経営体当たりの保証限度額が拡大します。これにより沖底船等の大型船を建造する場合でも漁業者借入全額の保証が可能となります。

## 2 合併の概要

### (1) 合併日 平成 31 年 4 月 1 日を予定

### (2) 合併後の全国漁業信用基金協会の概要

- ・全国 37 の協会が合併に参加（参考：4 協会は不参加、1 協会は解散）
- ・会員数：8,600 名（鳥取県 90 名） 出資額 440 億円（鳥取県分 629 百万円）
- ・組織：理事会理事 40 人 監事会監事 37 人 本所（東京）37 支所

### (3) 合併後の県組織の名称 全国漁業信用基金協会鳥取支所（県庁第 2 庁舎 8 階）

### (4) 県組織の組織変更

- ・現在の理事会は、支所運営委員会として、全国漁業信用基金協会理事会の諮問機関に位置付けられます。
- ・支所運営委員長は、全国漁業信用基金協会理事会の支所担当理事を兼務し、全国漁業信用基金協会の運営にもあたります。

### (5) 合併による権利義務の承継

合併後存続する協会又は合併によって成立した協会は、合併によって消滅した協会の権利義務（当該協会がその行う事業に関し、行政庁の許可、認可その他の処分に基づいて有する権利義務を含む。）を承継します。（中小漁業融資保証法第 59 条）

## 3 合併までの経緯とスケジュール

平成 29 年 4 月	岡山、広島県ほか 19 府県の漁業信用基金協会が合併し、全国漁業信用基金協会を設立
平成 30 年 11 月	鳥取県を含む 18 都県の漁業信用基金協会が臨時総会で合併合意を決議
平成 31 年 1 月下旬	全国漁業信用基金協会が水産庁・金融庁への合併認可申請
平成 31 年 3 月下旬	合併認可見込み

## 4 参考：鳥取県漁業信用基金協会の会員及び出資額（29 年度末現在）

単位：千円

区分	会員数	出資額	区分	会員数	出資額
県	1	255,450	漁業者・漁業従事者（個人）	37	14,500
市町村	8	37,250	漁業者（法人）	23	65,800
漁協	12	101,300	加工業者（法人）	7	10,850
生産組合	1	100	信漁連	1	143,800
合計				90	629,050

# 境港高度衛生管理型市場のシンボルマーク・キャッチフレーズの募集について

平成30年12月17日

境港水産事務所




12月4日に開催した「さかいみなと漁港・市場活性化協議会」において、平成31年6月に一部を供用開始予定である境港高度衛生管理型市場をPRするためのシンボルマークとキャッチフレーズを募集することが決定しましたので報告します。

## 1 目的

安全・安心への信頼性を向上させるとともに、境港に水揚げされる四季折々の新鮮で豊富な水産物をより多くの消費者に知っていただくため、地元水産関係者が官民一体となって全国に向けて募集します。

## 2 募集概要

### (1) 募集内容

シンボルマークの部	キャッチフレーズの部
<p>・「社会に信頼され、活力があり、親しまれる漁港・市場」とのメッセージをアピールできるシンボルマーク。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「境港」(文字)とロゴマーク(図形)を組み合わせたシンボルマークとする</li> <li>○「境港」(文字)の位置や字体の指定なし</li> <li>○拡大・縮小して使用</li> <li>○フルカラーと単色の両方で使用</li> </ul> <p>《他の市場のシンボルマーク例》</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>大船渡市魚市場</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>おおたの魚 太田市場 水産物部</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>名古屋中央卸売市場</p> </div> </div>	<p>・高度衛生管理型市場に生まれ変わることを表現するキャッチフレーズ。(以下のキーワードを参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○高度衛生管理型市場</li> <li>○災害に強く、消費者の「安全・安心」のニーズに応える市場</li> <li>○日本海側最大の水揚げを誇る</li> <li>○四季折々の多種多様な水産物を水揚げする</li> <li>○日本一魅力あふれる漁港・市場を目指す</li> </ul> <p>《他市場のキャッチフレーズ例》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○唐戸市場 「懐かしくて元気になれる場所」</li> <li>○札幌中央卸売市場 「いちばいちばん」</li> </ul>

(2) 募集期間 両部門ともに平成30年12月5日(水)から平成31年1月11日(金)まで

### (3) 賞金・賞品

#### 【最優秀賞(各部門1点)】

賞金: 5万円 (但し、高校生以下の児童・生徒が採択となった場合には、賞金相当額の図書カードを贈呈)

副賞: ①境港の水産物を季節ごとに4回贈呈 ②境港観光タクシーチケット1万円分等を贈呈

#### 【優秀賞(各部門5点以内)】

副賞: 境港の水産物の中からお好みの品1点(1万円相当)をその季節に合わせて贈呈※

※境港の水産物の例(春:境港サーモン、夏:境港天然本マグロ、秋:紅ズワイガニ、冬:鳥取松葉がに)

### (4) 審査

- ・応募作品の中から審査委員会において審査し、入賞作品各6点以内を決定する。
- ・シンボルマークについては、別途優秀作品を対象とした人気投票(平成31年1月20日境港で開催される「かに感謝祭」で実施)を行い、投票結果を踏まえ最優秀賞を決定する。

(5) 結果発表 入賞者本人に直接通知するとともに、鳥取県境港水産事務所のホームページで発表する。

## 3 募集の周知方法

- ・境港市、県関係機関(県庁、各総合事務所、水産振興局出先機関)、教育機関等へ応募用紙を配布する。
- ・公募情報を紹介するインターネットサイトに登録する。

## 4 採用作品の活用

### (1) シンボルマーク

- ・新市場外壁に看板として掲示する。(6月の開場セレモニーでお披露目します)
- ・小売店で販売される水産物のパッケージにシンボルマークを使ったシールを貼り、高度衛生管理された水産物であることを消費者にPRする。

### (2) キャッチフレーズ

- ・パンフレット、ポスター、のぼり等で活用する。

## 首都圏アンテナショップの運営事業者について

平成30年12月17日  
東京本部  
販路拡大・輸出促進課

首都圏アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」について、再公募となった平成31年度以降の飲食店舗運営事業者を選定するため、12月10日（月）に企画提案審査会（有識者6名及び両県職員2名の計8名で構成）を実施した結果について、以下のとおり報告します。

### 1 再公募を実施した委託業務

- (1) 業務名：鳥取県・岡山県共同アンテナショップ飲食店舗運営業務
- (2) 委託期間：委託業務に関わる契約締結日から平成34年3月31日まで（2年間延長可能）

### 2 審査結果

4社から提案を受けて審査した結果、株式会社稲田屋本店を最優秀提案者に決定した。

#### ○最優秀提案者の概要

- ・代表者：代表取締役社長 梅原 正樹
- ・本社所在地：東京都中央区日本橋2-2-3 リッシュビル3階
- ・企業概要：現在の飲食店舗の運営事業者  
平成9年設立、資本金3,000万円、従業員数280名  
居酒屋を東京都内に7店舗運営

#### ○提案要旨

- ・これまでの運営経験を生かしながら、さらに食材やメニューの幅を広げ、両県の魅力をアピールする店づくりを行う方針
- ・両県の食材を使ったフェアの実施やインバウンド対策に効果的なキャッシュレス決済にも積極的に対応

### 3 今後のスケジュール（予定）

平成30年12月下旬 次期運営事業者（飲食店舗）との委託契約締結  
平成31年 2月 2月定例会へ当初予算案を提出  
4月1日 改修工事を開始  
4月下旬 リニューアルオープン

#### 【参考：物販店舗運営事業者の概要】

- ・事業者名：株式会社フジランド
- ・代表者：代表取締役 岡部 要一
- ・本社所在地：東京都千代田区平河町2丁目7番1号
- ・企業概要：フジサンケイグループの一員として、昭和33年に設立  
資本金11億円、従業員数1,200名  
全国のサービスエリアや美術館などで物販店舗などを運営



一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

平成30年12月17日  
農地・水保全課  
水産課

【新規分】

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	工事内容	摘要
農地・水保全課 (中部総合事務所農林局)	天神野地区地域ため池(横谷 ため池)改修工事(その1)	倉吉市 志津	株式会社共栄組 代表取締役社長 山崎 稔	151,740,000円 (設計額 161,323,920円)  落札率 94.06%	平成30年12月5日 ～ 平成31年9月17日	平成30年12月5日	【工事内容】 ため池改修工事 堤体工 掘削工 V=3,470m3 盛土工 V=13,723m3 擁壁工 A=1,597m2 付帯工 1式 取水施設工 底掃工 L=19m 付帯工 1式 仮設工 工事用道路 1式	制限付一般競争入札 1社  平成30年11月29日 開札

【変更分】

主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	工事内容	摘要
水産課 (営繕課)	境漁港高度衛生管理型市場 整備事業1号上屋新築工事 (電気設備)	境港市 昭和町	境漁港高度衛生管理型市場整備事 業1号上屋新築工事(電気設備)岡田 電工・美保子クノス特定建設工事共同 企業体  岡田電工株式会社 代表取締役 鳥橋 祐二	(当初契約額) 239,760,000円  (第1回変更後契約額) 261,107,280円  (変更額) 21,347,280円	平成29年6月10日 ～ 平成31年4月30日	(当初契約年月日) 平成29年6月9日  (第1回変更契約年月日) 平成30年11月27日	【工事内容】 1号上屋新築に伴う電気設備工事 電灯・動力・受変電・拡声・火災報知・ 構内配線経路・構内通信線路設備  ○主な変更内容 次期2号上屋建設工事で予定していた1号～2号上屋 の電気、通信ケーブルについて、1号上屋工事に取り込 み先行工事とする。  ※2号上屋は1号上屋と一体的な上屋であり、電気設備 についても一体的な整備が必要となる。	

